

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	13	職員の入れ替わりが多く体制が変わったため、新人職員の育成をし、業務を覚え入居者の把握に努めなければならない。	職員一人ひとりが意識をもち入居者を把握し、その方に合った個別ケアができるように努めていく。	スキルアップのため研修に参加し、習ったことを会議の場等で皆で共有し、現場で実践できるようにする。また、入居者とコミュニケーションを多く図り知ることから始める。職員が定着できる職場づくりを行う。	12ヶ月
2	11	良い意見を持っている職員が多いが、うまく表現できずに実行されていないこともあるため、言える場作りが必要である。	職員が自由に表出できる職場の雰囲気作りをする。	会議等で話し合いの場を設けたり、普段気軽に職員同士なんでも言える環境作りをする。また、連絡ノートを活用する。	3ヶ月
3	2	前年度は職員の入れ替わり等で、地域との関わりが持てなかった。	地域との関わりをより強くし、絆を深めていく。	地域の活動等に参加し、関係を築くことで、お互い支え合えるようにしていく。	12ヶ月